

「拉致被害者家族を支援するかわさき市民のつどい」を開催します

本市には、拉致被害者の横田めぐみさんの御家族が在住されています。拉致被害者の一日も早い帰国の実現を願うとともに、より多くの市民の方々に拉致問題について理解を深めてもらい、関心を持ち続けていただくため、毎年「拉致被害者家族を支援するかわさき市民のつどい」を開催しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮しながら、会場視聴とオンライン視聴を併用して開催します。

1 開催日時 令和4年10月1日（土）14時00分～16時00分

2 開催場所 川崎市平和館

3 視聴方法

(1) 会場視聴 ※事前申込制（定員60人、応募多数の場合は抽選となります。）

<申込方法>

【川崎市ホームページ】「お知らせ・イベント・募集」からアクセス

【往復はがき】●宛先 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1
川崎市市民文化局人権・男女共同参画室

●往信面記載必要事項 1. イベント名 2. 住所 3. 氏名（ふりがな） 4. 電話番号
5. 希望人数（4人まで）

※保育（3歳～未就学）、手話通訳、要約筆記を希望する方はその旨も記入。

【申込期限】9月22日（木）ホームページ申込完了・はがき必着



(2) オンライン視聴 ※事前申込制

上記の市ホームページからお申込み。（申込期限9月28日（水）まで）

4 主な内容

(1) 西岡省二さん（ジャーナリスト）の講演

<テーマ：拉致問題解決のために必要な東アジア情勢の分析>

(2) 西岡省二さんと拉致被害者家族（横田拓也さん、飯塚耕一郎さん）による座談会

5 主催

川崎市

6 共催

(1) あさがおの会

（横田めぐみさんご家族支援の会）



西岡省二さん



横田拓也さん



飯塚耕一郎さん

(2) 川崎人権啓発活動地域ネットワーク協議会

（横浜地方法務局川崎支局、川崎人権擁護委員協議会、川崎市）

【問合せ先】

川崎市市民文化局人権・男女共同参画室 羽田野
電話 (044) 200-2315

令和4年度

拉致被害者家族を支援する かわさき市民のつどい

横田めぐみさんをはじめとする 拉致被害者の帰国は市民の願い



川崎市には、拉致被害者の横田めぐみさんのご家族が在住されています。

拉致被害者の一日も早い帰国の実現を願うとともに、

より多くの市民の方々に拉致問題について理解を深めてもらい、関心を持ち続けていただくため、毎年、「拉致被害者家族を支援するかわさき市民のつどい」を開催しています。

※今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮しながら、会場視聴とオンライン視聴を併用するかたちで開催します。

日時

令和4年10月1日(土) 午後2時00分～4時00分

視聴方法

会場(川崎市平和館)又はオンラインで視聴 ※手話通訳あり

視聴方法は裏面参照

基調講演

西岡省二さん(ジャーナリスト)

「拉致問題解決のために必要な東アジア情勢の分析」



大阪市出身。九州大学卒業後、毎日新聞社入社。大阪社会部、政治部、中国総局長などを経て、外信部デスクを最後に独立。計9年の北京勤務時には北朝鮮関連の独自報道を手掛けた。「音楽」という切り口で北朝鮮の独裁体制に迫った著書「『音楽狂』の国 將軍様とそのミュージシャンたち」は小学館ノンフィクション大賞最終候補作。メディア出演多数。

講師と拉致被害者家族による座談会

西岡省二さん

横田拓也さん
(横田めぐみさんの弟)



飯塚耕一郎さん
(田口八重子さんの長男)



国の取組報告

政府拉致問題対策本部



横田めぐみさん・田口八重子さんを知っていますか? ~拉致問題とは~

横田めぐみさんは、昭和39(1964)年に名古屋で生まれ、昭和52(1977)年、中学1年生の時に通っていた新潟市内の学校からの帰り道で行方不明になりました。

田口八重子さんは、昭和30(1955)年に川口市で生まれ、昭和53(1978)年6月、東京・池袋の飲食店に勤務していた22歳の時に、2歳の娘と1歳の息子(飯塚耕一郎さん)を保育施設に預けたまま行方不明になりました。

平成14(2002)年に北朝鮮は2人の拉致を認めましたが、それから20年経った現在も帰国できていません。

横田拓也さん(横田めぐみさんの弟)・飯塚耕一郎さん(田口八重子さんの長男)

横田拓也さんは、平成28(2016)年から「北朝鮮による拉致被害者家族連絡会」事務局長を務め、令和3(2021)年12月に飯塚繁雄さん(田口八重子さんの兄)から同会代表を引き継いでいます。

飯塚耕一郎さんは、この時に横田拓也さんから同会事務局長を引き継いでいます。

お二人とも、国内各地をはじめ国連やアメリカ政府に拉致被害者救出に向けた協力を求めるなど、国内外を問わず活動しています。

拉致問題に関する啓発展示のご案内

拉致問題について理解を深め、関心を持ち続けていただくことを目的として、平成21(2009)年から川崎市平和館に常設展示「横田めぐみさん」コーナーを設置しています。

展示コーナー

写真パネル、ポスター、チラシ、関連書籍など

映像コーナー

アニメ「めぐみ」、「めぐみちゃん 家族と暮らした13年」など

場 所 川崎市平和館2階(川崎市中原区木月住吉町33-1)

電 話 (044)433-0171

開館時間 午前9時~午後5時 ※入場無料

休 館 日 毎週月曜日(祝日の場合はその直後の平日)

毎月第3火曜日、年末年始



今年度の「拉致被害者家族を支援するかわさき市民のつどい」では、常設展示と併せて、関係自治体・団体のご協力による特別展示を実施する予定です。

視聴方法

(1)会場視聴 ※事前申込制(定員60人、応募多数の場合は抽選となります。)

以下のいずれかの方法でお申込みください。

【川崎市ホームページ】

「お知らせ・イベント・募集」からアクセス

【往復はがき】

●宛先 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1
川崎市市民文化局人権・男女共同参画室

●往信面記載必要事項

1.イベント名 2.住所 3.氏名(ふりがな) 4.電話番号 5.希望人数(4人まで)
※保育(3歳~未就学)、手話通訳、要約筆記を希望する方はその旨も記入してください。

(2)オンライン視聴 ※事前申込制

上記の市ホームページからお申込みください。

(申込期限はホームページに記載しています。)

入場
無料



市ホームページは
こちらから

申込期限

9月22日(木)はがき必着

視聴
無料

会場アクセス



- JR南武蔵線・横須賀線・東急東横線・目黒線
「武蔵小杉」駅から徒歩約10分
- 東急東横線・目黒線「元住吉」駅から徒歩約10分
※駐車場が狭いため、公共交通機関をご利用ください。